



スポーツ少年団

JUNIOR SPORTS CLUB

第51号
(2025.3)

【編集・発行】
津山市スポーツ
少年団本部
津山市山北 669
岡山県津山総合体育馆
(電)24-0202

県1位になるために

MYスポーツ少年団

6年 田中 天晴

僕たちは、県1位になるた
めに日々の厳しい練習に取り
組んできました。チームの練
習はもちろん、個々のレベル
をあげるために、自主練習を
したり、チームにたらない事
や、やらなければならない事
を話し合いをし、指導者に頼
りっぱなしにならないよう自
分たちにできる事を考え工夫
してきました。なかなかうまく
いかず結果につながらない事
もあつたけど、みんなで考
えた事、指導者に教わった事
を毎日一生懸命こなしました。
苦しい・しんどい・辛い・悔
しい思いを乗りこえて県1位
になつたあの喜びや達成感は
一生忘れないと思います。

1人では乗りこえれなかつた
と思うし、1人ではこんな喜
びを経験する事もなかつたと
思います。この経験をさせて
くれた指導者の方、仲間、応
援をしてくださつた方に感謝
をし、この経験を活かし次の
ステージに進みたいと思いま
す。

新チームをスタートするに当たり

MYスポーツ少年団

監督 春木 高昭

新チームをスタートするに
当たり、リバウンド・ルーズ
ボール・ディフェンスを頑張る
事、以上の事を目標にしまし
た。また生活面で3S（整理・
整頓・清掃）をしつかりやる事。
完全ではありませんが徐々に
出来るようになり、次の目標
としてチームの雰囲気づくり
の声出しです。（どんまい・次
頑張ろう・ナイス！）完璧で
はないですがチームに浸透し
てきたと思います。チームの
みんなで話し合い、チームワー
クが芽生えてきて、指導者が
口出しする事が減つてきました
と思います。

市スポ少大会では1度も負
ける事なく毎回優勝という成
績を残せる事が出来ました。
また上級生は下級生の面倒
をよくみてくれ、指導者も安
心出来ました。

この1年を振り返りベンチ
に入れないので団員を含め、今ま
で最高・最強のチームと思
います。6年生は次のカテゴ
リーでも勉強、スポーツに頑
張つてくれると願つています。

令和6年度スポ少行事関係記録

津山市主催事業



結団式

◎期日

令和6年4月18日(木)

◎会場

津山市総合福祉会館
4階大会議室

第48回ソフトボール交歓大会

◎期日

令和6年6月22日(土)

◎会場

西部公園グラウンド

◎参加

男子(Aクラス)全10チーム

Aクラス Aブロック優勝

清泉・津山西スポーツ少年団

Aクラス Bブロック優勝

大崎スポーツ少年団

Aクラス Cブロック優勝

一宮スポーツ少年団

★優秀選手

佐藤 利樹(河辺)

高田 琉維(清泉)

藤原 新(弥生)

金田 岳(新林田)

難波 孝太(大崎)

高橋 亮介(東津山)

野田 苍太(山北三区)

横川れおな(高野)

三加 結斗(一宮)

小川 幹太(秀美)



山北サンキュー!

6年 坂根 仁

ぼくは、山北三区スポーツ少年団に5年生のときに入りました。そのときは、先輩がたくさんいて、楽しくソフトやサッカーができました。しかし、今年はキャプテンになり、しかも、たった1人の6年生です。サッカーでは、後はいたちに、「もつとバスが出せるところに動いて



くれよ!」とか、「バスを出した後、止まらず走れ!」と、ムカムカすることもあります。だ

けど、最近は時々バスがつながったり、それがシュートまでつながりして楽しくなつてきました。少しずつ、いいチームになつてきました。少しずつ、いいチームになりました。

ぼくは、キャプテンとしてがんばつてきていることがあります。それは、1年生から5年生までみんなをはげましてあげていることです。ソフトでは、バッターボックスに立っている人には、「思いつきりふつてこい!」と声をかけます。ミスをした人にも、「ドンマイ」とはげます。

来年ぼくが卒団しても、山北三区がこのままいいチームでいいです。山北サンキュー!

私は1年生から6年生までスポーツをやつていて分かったこととばかり思っていました。でも上手さだけではなく礼儀やあります。はじめ練習に行つたときバットを使つたりして打つたりグローブを使つたりしてソフトをしていると次々に先生や散歩に来た人が通りかかって来ました。すると6年生や監督が大きな声で誰にでもいいさつしていました。こんな大きな声を出してあいさつするの最初はずかしかったです。でも今は色んな人にあいさつすると顔を覚えてくれたり応援してくれます。なのでこれからも礼儀や感謝を忘れずに、どんどんスポーツを続けていこうと思います!!

スポーツに大事なこと
6年 近藤陽菜

第44回剣道交歓大会

ミニバスケットボール 第23回女子及び男子夏季交流大会

6年生ソフトボール交流大会

第23回剣道交流大会

◎会場	令和6年6月30日(日)
○参加	鏡野町文化スポーツセンター 体育館 団員120名
★成績	《小学3年生以下の部》 1位 新家 瑞己(修道館道場) 2位 小林 慶叶(林田剣道) 3位 萩谷 優里(津山東剣道) 3位 宮川 花(津山西剣道) 《小学4年生の部》 1位 小川 紗奈(津山東剣道) 2位 谷池 譲成(修道館道場) 3位 森本 翔太(加茂剣道) 《小学5・6年生女子の部》 1位 小林 華子(津山東剣道) 2位 小田 爽穂(修道館道場) 3位 立石 爽華(津山西剣道) 3位 川畑 結愛(久米剣道) 《小学5・6年生男子の部》 1位 池田 想来(林田剣道) 2位 平山 北斗(久米剣道) 3位 木浦 心太郎(津山南剣道) 《中学生男子の部》 1位 高田 晴仁(嵯峨剣道) 2位 渡邊 葵向(剣道学園) 3位 吉田 千将(津山南剣道) 《中学生女子の部》 1位 平山 近藤(久米剣道) 2位 高田 晴香(嵯峨剣道) 3位 吉田 千将(津山南剣道) 『小学生女子の部』 1位 高田 晴仁(嵯峨剣道) 2位 木浦 心太郎(津山南剣道) 3位 石原 陽幸(久米剣道) 《男子の部》 1位 富田 颯翔(MY·A) 2位 高山 颯太(MY·B) 3位 本山 蓮(三町連合A) 高谷 修司(三町連合B) 《女子の部》 1位 大寺れいさ(佐良山) 2位 藤野 心結(一宮) 3位 上本 星奈(成名) 4位 山本由莉愛(MY) 『女子の部』 1位 三町連合(B) 4位 三町連合(B) 《男子の部》 1位 M Y(B) 2位 成名 3位 三町連合 4位 M Y(女子) 《女子の部》 1位 津山南 2位 三町連合 3位 三町連合 4位 M Y(A) 《男子の部》 1位 M Y(A) 2位 三町連合(A) 3位 M Y(B) 4位 M Y(B)

◎会場	令和6年8月24日(土)・ 25日(日)
○参加	久米総合文化運動公園 体育館
★成績	《男子の部》 1位 M Y(A) 2位 三町連合(A) 3位 M Y(B) 4位 三町連合(B) 《女子の部》 1位 津山南 2位 三町連合 3位 三町連合 4位 M Y(女子)
★優秀選手	集田 光真(弥生) 柴田 隆晴(秀実) 西本 恵央(東津山) 高尾 洋斗(河辺)
キヤブテンレオとその仲間たち	※同点のため2チーム優勝 も全然できない時期もありました。 そこで、とても楽しかったのを覚えて います。 コロナが広まつて試合も稽古も厳 しくなり、試合でうまくいかな いことも増えてきました。 そんなとき、いつも自分のは 道場のライバルたちです。厳 しい稽古と一緒に乗り越えた り、試合会場で仲良くしたり、 周りの「仲間」のおかげで楽し く剣道ができ、笑顔になれます。 これまで剣道を通じてたくさ んの人と出会えました。今年は 下級生がたくさん入部してくれ て、僕も見本にならないと気持 ちが引きします。

チーム名	構成団
北陵モンキーズ	一宮・弥生・山北三区
久米ジャンピーズ	誠道・秀実・喬松
キャブテンレオとその仲間たち	大崎・河辺・高野・東津山・清泉・津山西・新林田
新東河	大崎・河辺・高野・東津山・清泉・津山西・新林田

◎会場	令和6年11月10日(日)
○参加	久米総合文化運動公園 体育館 西部公園グラウンド
★成績	《小学男女3年生以下の部》 1位 新家 瑞己(修道館道場) 2位 小林 慶叶(林田剣道) 3位 新家 岳(修道館道場) 《小学男女4年生の部》 1位 谷池 瑛誠(修道館道場) 2位 小川 紗奈(津山東剣道) 3位 新家 岳(修道館道場) 《小学男女5・6年生の部》 1位 平山 北斗(久米剣道) 2位 小林 蓼叶(林田剣道) 3位 福島 祐大(津山東剣道) 3位 岡田 昂也(津山東剣道) 《小学5・6年生男子の部》 1位 平山 北斗(久米剣道) 2位 小林 蓼叶(林田剣道) 3位 池田 想来(林田剣道) 3位 芦田 唯楓(林田剣道) 《小学5・6年生女子の部》 1位 平山 北斗(久米剣道) 2位 小林 華子(津山東剣道) 3位 石原 明日香(久米剣道) 1位 小林 華子(津山東剣道) 《中学生男子の部》 1位 高田 鳩取(津山南剣道) 2位 小橋 和弥(嵯峨剣道) 3位 渡邊 流空(林田剣道) 《中学生女子の部》 1位 高田 晴仁(嵯峨剣道) 2位 小橋 和弥(嵯峨剣道) 3位 渡邊 流空(林田剣道) 《女子の部》 1位 大寺れいさ(佐良山) 2位 藤野 心結(一宮) 3位 上本 星奈(成名) 4位 山本由莉愛(MY) 『女子の部』 1位 三町連合(B) 4位 三町連合(B) 《男子の部》 1位 M Y(A) 2位 三町連合(A) 3位 M Y(B) 4位 M Y(B)

久米剣道教室 平山北斗
6年生剣道とぼく
はくは、スポ少で剣道を始め
て7年になります。姉の稽古に
ついて行き、保育所の年長から
同級生と一緒に遊びながら始め
て、とても楽しかったのを覚え
ています。
コロナが広まつて試合も稽古も嚴
しくなり、試合でうまくいかな
いことも増えてきました。
そんなとき、いつも自分のは
道場のライバルたちです。厳
しい稽古と一緒に乗り越えた
り、試合会場で仲良くしたり、
周りの「仲間」のおかげで楽し
く剣道ができ、笑顔になれてい
ます。
これまで剣道を通じてたくさ
んの人と出会えました。今年は
下級生がたくさん入部してくれ
て、僕も見本にならないと気持
ちが引きします。
辛いこと、苦しいことも多い
けど、剣道を通じてこれからも
成長、活やくしていきたいと思
います。



スポーツ少年団

2025年3月発行 (4)

2024年 少林寺拳法 津山地域招待親子交流会

ミニバスケットボール 冬季交流大会

第48回サッカー交歓大会

女子の部

◎期日	令和6年11月23日(木・祝)
◎会場	勝北中学校体育館
少林寺拳法について	津山少林寺拳法
5年	重松健汰
スポート少年団	

◎会場	久米総合文化運動公園 体育館
◎参加	女子8チーム・男子4チーム
★成績	《男子の部》
1位	M Y (A)
2位	三町連合 (A)
3位	三町連合 (B)
4位	M Y (B)
女子の部	《女子の部》
1位	津山南
2位	三町連合
3位	成名
4位	M Y

◎会場	ワードシステムフィールドほか
◎参加	男子Aクラス (18チーム) 男子Bクラス (4チーム) 女子 (4チーム)
★成績	《男子の部・Aクラス》 A・Bブロック 優勝 勝北
準優勝	F C ヴィバルテドイス
C・Dブロック	F C ヴィバルテドイス
優勝	久米
準優勝	一宮
《男子の部・Bクラス》	
優勝	F C ヴィバルテドイス
準優勝	勝北
《女子の部》	
優勝	鶴山ジュニア
準優勝	久米
★優秀選手	《男子の部》 小林 拓海 (新林田) 高木 路生 (高倉) 氏平 雄 (弥生)
《女子の部》	岡田 絹士 (勝北) 内藤 倖誠 (F C ヴィバルテ) 影山 紗那 (勝北) 神田 あおい (山北三区) 岡田 菜那 (誠道) 井上 望愛 (広野) 木原 音緒 (鶴山) 久本萌那実 (勝北)

◎会場	本山 蓮 (三町連合・A)
◎参加	柳原 明里 (新林田) 河島 一愛 (M Y)
★成績	《男子の部》 春名 心 (M Y) 松永 千穂 (大崎) 安藤 うの (一宮) 青野 萌実 (三町連合) 畠山 芽依 (弥生小) 高木 茗寧 (津山南) 高橋りんか (佐良山) 岡田 結愛 (成名)
1位	1位 津山南
2位	2位 三町連合
3位	3位 三町連合 (A)
MY	2位 三町連合 (B)

第47回ミニバスケットボール交歓大会

第47回ミニバスケットボール交歓大会

◎期日 令和7年2月22日(土)・23日(日)

◎会場 久米総合文化運動公園 体育館

◎参加 久米総合文化運動公園 体育館

◎会場	西部公園グラウンド
◎期日	令和7年3月8日(土)
6年生サッカー交流大会	
◎会場	
◎参加	

ぼくは、少林寺拳法が楽しいと感じます。なぜなら先生は少しきびしいけれど、いつもやさしく教えてくれます。そして、いつしょに少林寺拳法を習ってる人たちもやさしく接してくれます。だから楽しく正確に少林寺拳法で自分を守るための技を習得することができます。
少林寺拳法には、拳士としての心得があります。それは、脚下照顧、合掌礼、作務、服装、態度、言葉の6つです。どれも心は形に表れる、形は心に影響するから形を整え心を正しく整えるためにあります。
少林寺拳法は人づくりが目的です。少林寺拳法を通して自信と勇気と行動力を身につけ思いやりと正義感を持つた本当に強い人間になることです。
ぼくはこれからもみんなで楽しく自分や人を守れるように少林寺拳法を続けていきたいです。
林寺拳法は人づくりが目的です。少林寺拳法を通じて自信と勇気と行動力を身につけ思いやりと正義感を持つた本当に強い人間になることです。

◎会場	佐藤 利樹 (河辺)
◎参加	高山 羽汰 (F C ヴィバルテドイス)
★成績	《男子の部》 A・Bブロック 優勝 勝北
準優勝	F C ヴィバルテドイス
C・Dブロック	F C ヴィバルテドイス
優勝	久米
準優勝	勝北
《女子の部》	
優勝	鶴山ジュニア
準優勝	久米
★優秀選手	《男子の部》 小林 拓海 (新林田) 高木 路生 (高倉) 氏平 雄 (弥生)
《女子の部》	岡田 絹士 (勝北) 内藤 倖誠 (F C ヴィバルテ) 影山 紗那 (勝北) 神田 あおい (山北三区) 岡田 菜那 (誠道) 井上 望愛 (広野) 木原 音緒 (鶴山) 久本萌那実 (勝北)

◎会場	阿部菜々子 (一宮)
◎参加	桂木 仁 (秀実)
★成績	《女子の部》 3位 三町連合
2位 成名	2位 成名
3位 三町連合	3位 三町連合
MY 敢闘賞	MY 敢闘賞

◎会場	森本 彩斗 (佐良山)
◎参加	石田 晴真 (成名)
★成績	《女子の部》 1位 津山南
2位 成名	2位 成名
3位 三町連合	3位 三町連合

◎会場	高川れおな (高野)
◎参加	桂木 仁 (秀実)
★成績	《女子の部》 1位 津山南
2位 成名	2位 成名
3位 三町連合	3位 三町連合

◎会場	横川れおな (高野)
◎参加	阿部菜々子 (一宮)
★成績	《女子の部》 1位 津山南
2位 成名	2位 成名
3位 三町連合	3位 三町連合

【美作地区 主催事業】

第48回美作地区 ソフトボール交歓大会

◎期日

令和6年8月3日(土)

◎場所
西部公園グラウンド◎参加
14チーム

優勝・北房ファイヤーフライズ

準優勝・東津山

第3位・山北三区

第3位・清泉・津山西

最高の思い出

東津山スポーツ少年団
6年 本松優汎

ぼくは、もともとサッカーが好きで、ソフトボールはあまり好きではありませんでした。その理由は、ボールを捕るのも打つのも苦手だったからです。でも、6年生になつてからスクワットやセフティーバントの練習をして、たくさんバットにボールが当たるようになりました。自分で武器を手に入れた自分がして、すごくうれしかったです。

今度はホームランを打つためにはいい素振りをして、自分でもバットを振るのが速くなつたと感じられるようになります。最後の大会でもホームランを打つことはできなかつたけれど、

初球からセフティーバントを決められたのがすくうれしかつたです。たくさん練習してきたので、1年生の頃に比べるとボールを打つのも得意になつて、いつの間にかソフトボールが大好きになつていきました。中学でも野球をやりたいとちょっとだけ思っています。

最後にとても良い試合ができたし、東津山のソフトボールのキヤブテンをさせてもらえた半年間は最高の思い出です。

◎出場チーム
《男子の部》

勝北サッカースポーツ少年団
FCヴィパルテディス
佐良山スポーツ少年団
津山南スポーツ少年団
久米スポーツ少年団
一宮スポーツ少年団
高倉・津山北スポーツ少年団

ト・ミニ運動会です。
ウォーターシュートは相手の頭についている紙風船を割つてどつちが多く残ったかを競う勝負です。チームは4チームに分かれました。暑い時にやつたのでとても気持ちよかったです。

また、ミニ運動会をしました。競技は3つ①玉入れ②綱引き③自陣取りです。①玉入れは会のメンバーのリーダーたちがカゴを持ってどつちが多く貼つたかを競うゲームです。②綱引きはチームA・Bで仲間になつてやります。③陣地取りはコートの真ん中に玉を置いて相手のコートにどれだけ玉を入れられるかを競います。自分のコートに玉が少なかつたら勝ちです。どれもおもしろかったです。ミニ運動会も僕たちのチームは2位でした。

一緒に過ごしたみんなも楽しかつたです。またみんなと一緒に会であいたいです。

◎出場チーム
《女子の部》

鶴山ジュニアサッカーカラブ
久米スポーツ少年団
スポーツ少年団
広野スポーツ少年団

県主催事業

第58回岡山県スポーツ 少年団交歓交流大会

◎期日

令和6年7月24日(水)～26日(金)

◎場所

玉野スポーツセンター

◎参加

団員8名、ボランティア1名、
指導者1名

第47回美作地区 サッカー交歓会

サッカー交歓会

◎期日
令和7年3月2日(日)
◎場所
津山陸上競技場ほか

◎参加
男子(8チーム)
女子(3チーム)

岡山県スポーツ少年団
交歓交流大会に参加して
勝北少林寺拳法スポーツ少年団
6年 佐藤光将

ぼくは、もともとサッカーが好きで、ソフトボールはあまり好きではありませんでした。その理由は、ボールを捕るのも打つのも苦手だったからです。でも、6年生になつてからスクワットやセフティーバントの練習をして、たくさんバットにボールが当たるようになりました。自分で武器を手に入れた自分がして、すごくうれしかったです。

今度はホームランを打つためにはいい素振りをして、自分でもバットを振るのが速くなつたと感じられるようになります。最後の大会でもホームランを打つことはできなかつたけれど、

岡山県スポーツ少年団
交歓交流大会

勝北少林寺拳法スポーツ少年団
5年 福井翔太

7月24日から26日まで玉野市で岡山県スポーツ少年団交歓交流大会がありました。岡山県内のスポーツ少年団のみんなと仲良くなつて交流します。メインイベントはウォーターシュート。

1日目は紙に自分が行く部屋が書いてるので紙を見て部屋

に行き、自分と約3日間いっしょに生活するメンバーと会い、持つてきた荷物をおいて体育館に行きました。体育館に行き、各スポーツ少年団ごとに列になり開会式をしました。その後、班ごとに集まり自己紹介しました。その後、夕食を食べて、その後お風呂に行きその後に自分で部屋にもどりベッドでねました。

2日目は午前6時に起きて運動場に行きラジオ体操をした後朝食を食べて自分の部屋にもどり水着にきがえ運動場に行き頭に紙風船をつけて相手の紙風船をわる、水でつぼうバトルをしました。ぼくは赤チームでした。その後、夕食を食べて玉入れをしました。ぼくは「紙風船に当てるのむずかしかつたよな」と同じチームの子に聞いたら「そうだつたね」と言いました。その後昼食を食べその後班ごとに夕食で食べるご飯をじいしました。夕食の時間になりとりに行くご飯はちゃんとできていました。その後運動場に行き、たきびをしながらジンギスカンをおどりました。その後はお風呂に行き、その後運動場に行き、朝食を食べその後部屋でんげんがあり、その後チーム対こう運動会をして玉入れやつなひきなど楽しかつたです。最後に閉会式をして帰りました。交歓交流大会が楽しかつたのでまた来年も行きたいと思いました。

**第47回全国スポーツ少年団
剣道交流大会県予選会**

◎期日

令和6年10月14日（月・祝）

◎場所

岡山武道館

◎参加

団員19名、指導者3名

**岡山県スポーツ少年団
ソフトボール交流大会**

※台風接近により中止

**岡山県スポーツ少年団
ソフトボール交流大会**

◎期日 令和6年11月2日（土）・3日（日）

◎場所 建部町総合スポーツセンター

美咲町さくらグラウンド

男子4チーム（一宮、大崎、
新林田、清泉・津山西）

【その他】

**第52回つやまスポーツ
フェスティバル**

◎期日 令和6年10月13日（日）

◎場所 岡山県津山陸上競技場ほか



**第22回山陽新聞社杯
サッカー交歓大会優勝!!**

**6年 川田時道
勝北サッカースポーツ少年団**

11月30日と12月1日に山陽新聞
の大きな大会がありました。ぼくは、その日に向けて練習
をいっぱいしてきました。いよいよ
当日がきて、予選は吉井と
東津山としてどちらも見事に勝
つことができました。予選を通
過して2日目のトーナメント日
になりました。トーナメントの1回戦は久米でした。久米には
5対0で見事に勝つことができ
ました。2回戦は1日目に試合
をした東津山でした。1日目と
はちがい気合いがすごくこもっ
ていました。前半は相手の固い
守備で1点も決めることができ
ませんでした。けれど後半にな
り、みんなの気持ちが1つにな
って4点を決めて4対0で勝
つことができました。いよいよ
その後にぼくが決めて2対0で
勝ち、優勝することができます。
この大会は終わりましたが、
まだまだ大会があるのでその大
会でも活やくしていっぱい優勝
していきたいです。

表彰の部

岡山県表彰

☆団体表彰
嵯峨剣道
津山南剣道☆10年表彰
藤田 一夫（二宮）
前原 敏之（三町連合）☆功労者表彰
森 慎吾（喬松）
春木 高昭（M.Y.）

津山市表彰

※津山市スポーツ少年団ホームページをご覧ください

指導者講習会

◎期日 令和6年5月16日（木）
◎会場 中央公園グラウンド
◎参加人数 約45名

ミニバス審判講習会

母集団研修会

◎期日 令和7年1月15日（木）
◎会場 岡山県津山総合体育館アリーナ

◎参加人数 約180名

研修会

◎期日 令和6年5月24日（金）
◎会場 岡山県津山総合体育館アリーナ
◎講師 就実大学教育学部初等教育学科
准教授 飯田 智行氏◎テーマ 楽しみながら積極的にからだを
動かすACP（アクティブ・
チャイルド・プログラム）
◎参加人数 約110名

指導者研修会

◎期日

令和6年6月20日(木)

◎会場

岡山県津山総合体育館アリーナ

◎講師

IPU・環太平洋大学体育学部
体育学科 伊藤三千雄氏

◎テーマ

(1)スポーツハラスメントについて
(2)モンスター・ペアレンツからの理不尽な要求に対する対処方法について◎参加人数
約60名

最高学年になつてからと思ひ出

6年 幸野スポーツ少年団

井上望愛、英芽唯未
中田歩香、木原乃愛

新学期が始まり、私たちは最高学年になりました。初めは、下の学年の子達をまとめられるか、引っ張つていけるか」とたくさん不安になつた時期でした。新しく入ってくれた低学年の子達も次々私たちと同じ団員となりました。

下の学年の子達をまとめられるか、引っ張つていけるか」とたくさん不安になつた時期でした。新しく入ってくれた低学年の子達も次々私たちと同じ団員となりました。



10月には、地区の三世代交流グラウンドゴルフに招待していただきました。短い時間でのグラウンドゴルフだったけど、何人かがホールインワンになったり、チームで賞をとれたりしてとても楽しかったです。

11月には、男子をふくめた他のスポーツ少年団と練習試合をさせていただきました。試合が始まると同時に一気に緊張し

7月には、岡山県スポーツ少年団交歓交流大会で玉野市に3日間行つきました。初めは知らない人たちがたくさんいて緊張もしましたが、3日間という期間の活動を通し、新しい友達と交流することができました。

年間交歓交流大会で玉野市に3日間行つきました。初めは知らない人たちがたくさんいて緊張もしましたが、3日間という期間の活動を通し、新しい友達と交流することができました。

この1年間は、今までに経験したことがないようなことをたくさんできた1年となりました。その中で団員との絆も含めた地区活動や地区以外での活動により交流もでき、とても充実した1年になりました。団員み

たけど、それに負けないほどの良い練習試合をすることができました。次の試合でもいかせるよう練習に励んでいきたいです。

たけど、それに負けないほどの良い練習試合をすることができました。次の試合でもいかせるよう練習に励んでいきたいです。

なんで笑つたり泣いたり、くやしくなりと楽しくサッカーをすることができて、私たちにとつてもとてもいい1年になつた。そういう体験が出来たのも監督やコーチのおかげで思い出しました。

退団するのは寂しいけど、残りの少ない時間を大切にし、仲間とともに幸野スポーツ少年団はこれからも受け継いでいきます。

退団するのは寂しいけど、残りの少ない時間を大切にし、仲間とともに幸野スポーツ少年団はこれからも受け継いでいきます。

令和7年度
津山市スポーツ少年団登録について

(令和7年2月末時点)

初回登録日 令和7年4月6日(日)

会場 岡山県津山総合体育館 剣道場

追加登録システム期間 令和7年5月1日(木)～7月31日(木)

追加登録用紙期間 令和7年8月1日(金)～令和8年3月31日(火)

単位 団負担金 1団………5,000円

登録料 団員1名………900円

指導者1名………1,100円

役員1名………1,100円

スタッフ1名………1,100円

津山市スポーツ少年団
ホームページ津山市スポーツ少年団
ブログ

随時更新中!!

※スポーツ安全保険は必ず加入してください。

上記の日程、金額等は予定となります。変更になる場合がございますのでご了承ください。

次世代の光を支えて （スポーツ少年団の役割）

津山市長 谷口 圭三



津山市スポーツ少年団
広報誌第51号の発行を中心
よりお慶び申し上げま
す。

津山市スポーツ少年団
の皆様におかれまして
は、長年にわたり、団員
や指導者の確保に努めら
れ、スポーツを通じて青
少年の健全な育成にご尽
力いただいていること
に、改めて心より敬意と
感謝の意を表します。

もたちのために、指導者
育成に力をいただいてい
ることは、本当に意義深
く、地域全体の未来を支
える大切な取組だと感じ
ております。

昨今は、夏の甲子園で
津山市スポーツ少年団出
身の選手2人が共に戦う
という素晴らしい出来事
がありました。この快挙
は、地域全体にとつても

誇らしく、子どもたちに
大きな夢と希望を与えて
くれたと思います。後輩
たちがこのような先輩た
ちに続き、それぞれの未
来に向かって大きく羽ば
たいていくことを願つて
おります。

近年、子どもたちを取
り巻く環境は、生活様式
の変化や情報技術の進展
などで大きく変わり、体
力低下や運動不足が懸念
されております。

また、スポーツ少年団
においても指導者の新規
資格取得や資格更新が必
要になるなど、課題が増
えていきます。そのような
中で、次世代を担う子ども
をお祈りいたします。

津山市スポーツ少年団の
今後益々のご発展と皆様
のご活躍、ご健勝を心か
らお祈りいたします。



1. 機関紙、広報パンフレット資料の発行
2. 行政広報やマスコミ利用による広報活動
3. 調査やアンケート等による広報活動
4. 各行事等における写真資料の作成
5. 指導者、育成母集団への情報提供
6. その他、広報活動として必要な事項

委員長 藤井 浩司
委員 荒砂 裕介
岡澤 光徳
近藤 高義
竹内 徹
本位田 直樹

柳原 聰
山根 一生
山本 康史
米井 昌幸
歴舍 祐太

広報委員会

今後も広報誌などを通じて団員確保に努めて参りますので、引き続き津山市スポーツ少年団へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。
最後になりましたが、広報誌作成にあたり原稿や写真をご提供いただきました関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

編集後記



日本スポーツ協会によると、全国のスポーツ少年団登録者数は1986年をピークに右肩下がりで全盛期から半減しているそうです。津山市スポーツ少年団も例外ではありませんが、そのような中でもスポーツを通じて団員は協調性や創造性を養い、社会のルールや思いやりの心を学び、指導者や保護者は団員達をサポートしながら共に成長し、スポーツを楽しんでいることを誇らしく思つております。